

営農支援課、岩槻(南部エリア)担当の渡邊です。

今回は昨年のTAC活動についてご紹介いたします。

昨年12月、岩槻区内の枝豆生産者を募り、30年度蒔き枝豆種子の講習会を、同区内岩槻農産物共販センターで開催いたしました。当日は枝豆を作付している生産者、種苗メーカー3社、JA関係職員が参加し、枝豆種子の品種紹介、枝豆の作付方法などを内容に講習会を行いました。

講習会開催にいたった経緯としましては、日々の訪問活動において、いくつもの品種に加えて、新品種が発表される中で、「どの種を蒔いたら良いのかわからない」といった相談を多くの生産者から受けており、TACとして生産者の品種選定の手助けになればと思い、このような講習会を開催いたしました。

実際に講習会に参加した生産者からは、「メーカーの品種ごとにどのような時期・気候に適しているかの講義がためになった」、「気になっていた品種の説明を聞くことができたので、次作での作付を検討している」など多数のお声をいただくことが出来ました。

また、岩槻区内では、枝豆の輪作で秋冬のほうれん草を栽培する生産者が多いことから、6月27日に岩槻農産物共販センターでほうれん草の種子講習会を開催しました。

今後も品種選定だけでなく、栽培指導も踏まえ、このような講習会を開催できるように、日々のTAC活動に邁進していきたいと考えております。

